

3DCADの作図、シミュレーション、NCデータ作成まで対応

■DataClasys導入事例■

業種	機密区分	顧客のリスクと要望
工作機械関連メーカー	海外向けモデル	生産性向上のため海外子会社、関連会社へCADデータを提供するにあたりファイルの暗号化を検討。 重要情報ファイルから関連して出力される各種ファイルの暗号化を行い、設計から加工まで運用したい。

対策の骨子	日本国内で設計した3Dモデルを暗号化し海外子会社、関連会社へ提供する。提供データを流用し、3DCAD、シミュレータ、CAMアプリケーションを使って顧客提供用の3Dモデル、シミュレーションファイル、NCデータを作成するが、各アプリケーションから作成中に生成される重要ファイルを自動暗号化し、これまでと変わらない操作および運用を維持しながら情報漏えいを防止する。
具体策	海外子会社、関連会社に提供される3Dモデル(パーツ、アセンブリファイル、CAMモデル)を転送システム上で自動暗号化する。海外子会社、関連会社の操作PCにDataClasysのクライアントソフト、設定ファイルをインストールし、ファイル出力を禁止して運用させる。CADからシミュレーションへのデータ連携については特定のフォルダに書き込み、暗号化ファイルとして利用させる。暗号化ファイルは設定されたフォルダ以外には暗号文、平文とも書き込めない。ただしNCプログラムは暗号化せず、平文で生成させる。
効果	海外子会社、関連会社を効率的に活用しながらコアとなる技術を情報漏えいから守ることが可能。

